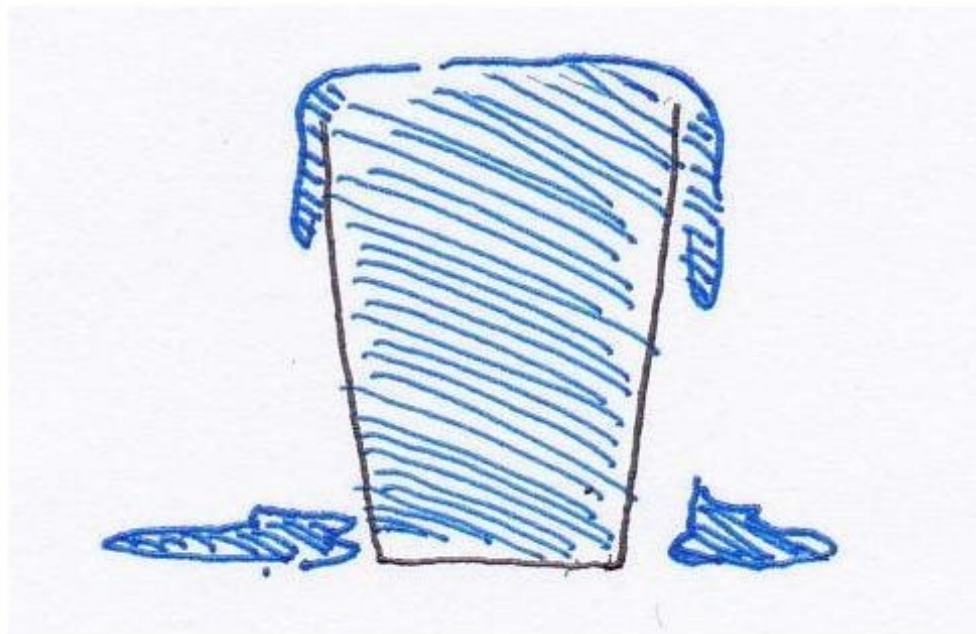
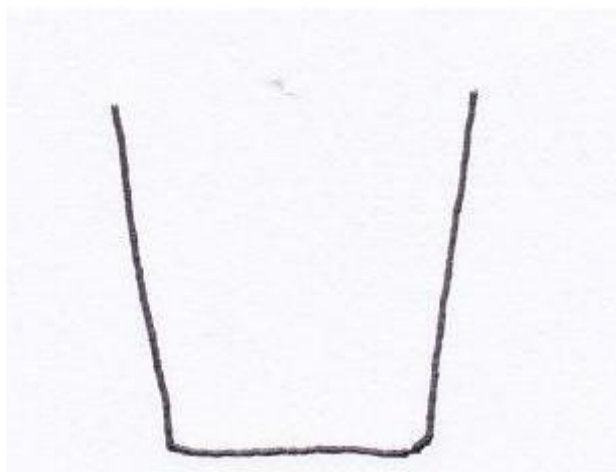


コップと商売と

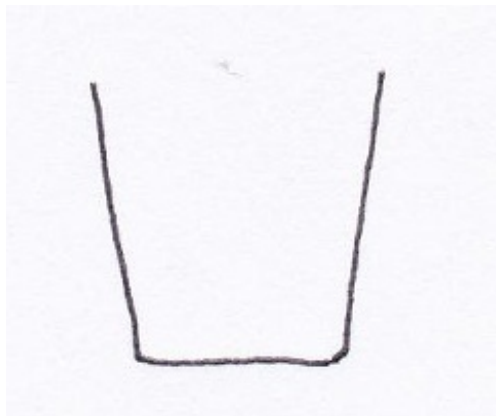
眞喜屋 実行(まきやさねゆき)



コップと商売と

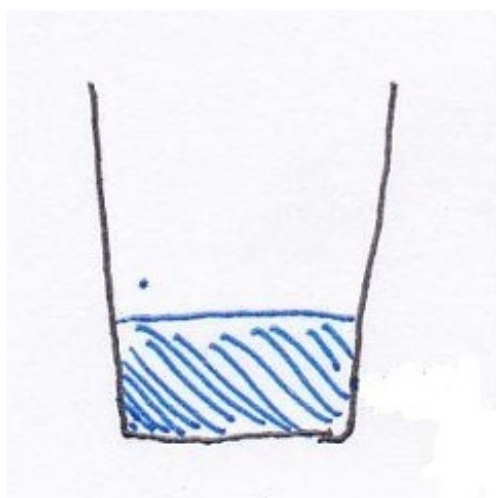
目の前に

紙コップがひとつあります



水を注ぐと、

コップの底から貯まっていきます



シャワーで水を散らして撒くと、

コップには少しだけ水が貯まります

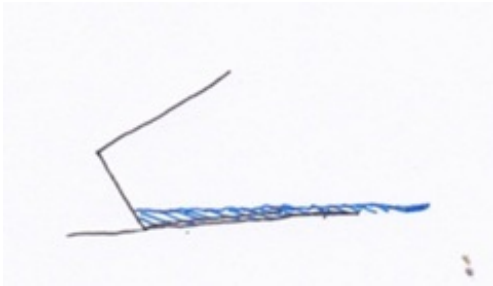


やかんで注ぐと、

シャワーよりも早く貯まります

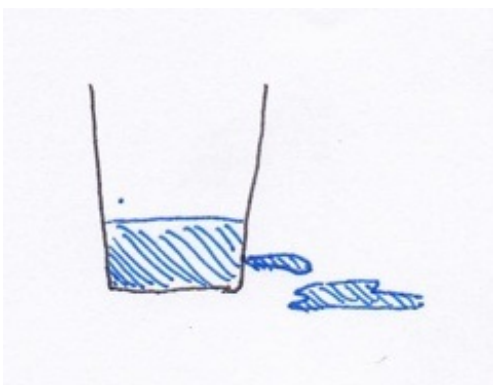


でも、一気に注ごうとすると、
コップは倒れます
それまでに貯めた水はすべてこぼれます



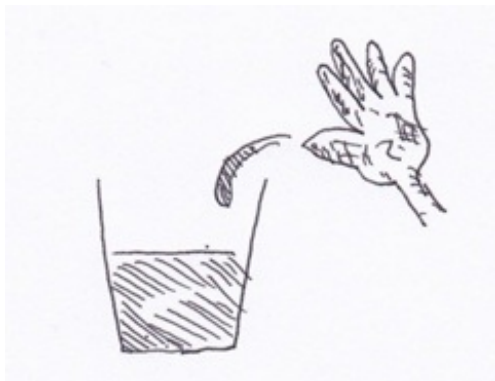
コップを立て直さないと、
いくら注いでも水は貯まりません

水が横から漏れていることがあります
横から無理やり入れようと、穴をあけたからです



外で遊んだまま、

泥だらけの手で水を注ぐと、
汚れがコップに移ります



それまで透明だった水は、
すべて茶色く濁ります

まだ貯まっていないのに、
吸おうとしても、
ストローは水に届きません

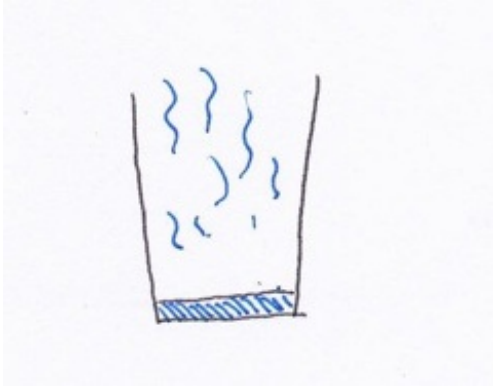


だいぶ水を注いだなと思っても、
実は意外にたまっていません



上から見ていると、
どのくらい貯まっているのか見えづらいのです

しばらく放っておかれると、
水は腐ります 蒸発して減っていきます



満タンまで貯まったなと思っても
まだもう少し注げます
表面張力は意外と強いのです



それでも注ぎ続けると
水はついにあふれ出てきます



コップが、自分の中だけでなく
周りのへの影響をあたえはじめたということです

それは綺麗な水です

あなたの所へ来るかもしれません
周りのコップへ伝わるかもしれません

綺麗な水が動き出すことは
きっといいことです

商売ってこういうことではないでしょうか。